

平成28年度 国家公務員

海上保安学校学生採用試験 特別

船舶運航システム課程
－ 高等学校卒業程度 －

受 験 案 内
人事院・海上保安庁

海上保安学校学生は・・・

○船舶運航システム課程

海上保安学校(舞鶴市)において海上保安業務に必要な学科、技術などについて1年間の教育を受けた後、海上保安官として海難救助、海上犯罪の取締りなどの業務のほか、船舶の運航・整備、機関の運転・整備、経理・補給・庶務・調理の業務に従事します。

◇受験資格◇

- (1) 平成28年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して6年を経過していない者及び平成28年9月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
- (2) 高等専門学校の第3学年の課程を修了した者であって、平成28年4月1日において当該課程を修了した日の翌日から起算して6年を経過していないもの等人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

◇試験の区分◇

船舶運航システム課程

◇採用予定数◇

約250名

採用予定数は、3月7日現在の見込みです。3月中旬に、人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI)において採用予定数を更新しますので、確認してください。

◇試験の日程◇

受 付 期 間	インターネット申込み受付期間 4月1日(金) 9:00～4月8日(金)[受信有効]		
		○ インターネット申込専用アドレス [http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html] 4月8日(金)までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。申込手続は、①事前登録、②申込みの2段階です。事前登録だけでは申込完了にはなりません。余裕を持って申込手続を完了してください。 ○ お使いのパソコンで申込手続が可能かを事前にチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。 ○ インターネット申込みができない環境にある場合は、受験申込書を郵送(又は持参)してください。 (問合せ先:5ページ参照) 郵送(又は持参)の受付期間は4月1日(金)～4月5日(火)です。(4月5日(火)までの通信日付印有効)	
第 1 次 試 験	実 施 日	試 験 種 目	合格者発表日
	5月15日(日) 12:00(受付開始) 12:30(試験開始) 15:30(試験終了)	基礎能力試験(多肢選択式) 作 文 試 験	6月3日(金)
第 2 次 試 験	6月 9日(木)～ 6月21日(火) ※第1次試験合格通知書で指定する日時 (日時の変更は、原則として認められません。)	人 物 試 験	
		身 体 検 査	7月15日(金)
		身 体 測 定	
		体 力 検 査	

この試験を受けられない者

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - 成年被後見人、被保佐人(準禁治産者を含む。)
 - 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

☆ 海上保安庁の業務内容及び海上保安学校の教育内容の詳細については、下記又は申込先(5ページの表に掲げる官署)に照会してください。

海上保安庁総務部教育訓練管理官付学校教育係
〒100-8976 東京都千代田区霞が関2-1-3
電話 (03) 3580-0936

○海上保安庁ホームページ [<http://www.kaiho.mlit.go.jp/opn/saiyou/bosyu/>]
○海上保安学校ホームページ [<http://www.kaiho.mlit.go.jp/school/>]

◇試験種目・試験の方法◇

試験	試験種目	内 容	配点比率	解答時間
第1次試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 出題数は40題、うち知能分野20題(文章理解⑦、課題処理⑦、数的処理④、資料解釈②)、知識分野20題(自然科学⑤、人文科学⑨、社会科学⑥)	$\frac{3}{4}$	1時間 30分
	作文試験	文章による表現力、課題に対する理解力などについての筆記試験	*	50分
第2次試験	人物試験	人柄、对人的能力などについての個別面接	$\frac{1}{4}$	
	身体検査	主として胸部疾患(胸部エックス線撮影を含む。)、血圧、尿、その他一般内科系検査	*	
	身体測定	身長、体重、視力、色覚、聴力についての測定	*	
	体力検査	上体起こし、反復横跳び、鉄棒両手ぶら下がりによる身体の筋持久力等についての検査	*	

- (注) 1 ○内の数字は出題予定数です。
 2 第1次試験合格者は、「基礎能力試験(多肢選択式)」の成績で決定します。
 「作文試験」は第1次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に反映します。
 3 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
 4 「配点比率」欄に、*が表示されている試験種目は、可否の判定のみを行います。
 5 合格者の決定方法の詳細については、人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI)を御覧ください。
 6 身体検査の際に、既往歴及び手術歴について確認します。

◎体力検査の内容

基準に達しないものが一つでもある場合は、体力検査で不合格となります。

- 上体起こし(筋持久力)… ひざを曲げ、あおむきに寝た姿勢で、30秒間のうちに何回上体を起こすことができるかを検査します。
 男子21回以上、女子13回以上を基準とします。
 反復横跳び(敏しょう性)… 100cm間隔に引かれた3本のライン上で、20秒間のうちに何回サイドステップすることができるかを検査
 します。男子44回以上、女子37回以上を基準とします。
 鉄棒両手ぶら下がり… 水平に設置された直径約2.8cmの鉄棒を両手で握り、両足を床から離してぶら下がり、10秒以上耐え
 ることができるかを検査します。

次のいずれかに該当する者は不合格となります。※申込みには、下記の基準(数値)に十分留意してください。

- 身長が男子157cm、女子150cmに満たない者 ○どちらか片耳でも2,000、1,000、500各ヘルツでの
 検査結果をもとに算出した聴力レベルデシベル
 ○体重が男子48kg、女子41kgに満たない者 検査結果をもとに算出した聴力レベルデシベル
 が、40デシベル以上の音の失聴のある者
 ○視力(裸眼又は矯正)がどちらか一眼でも0.6に満たない者
 ○色覚に異常のある者(職務遂行に支障のない程度の者は差し支えない。) ○四肢の運動機能に異常のある者

◇試験地◇

第1次試験地	札幌市	函館市	小樽市	旭川市	釧路市	第2次試験地	小樽市	塩釜市	横浜市
	青森市	盛岡市	塩釜市	秋田市	東京都		新潟市	名古屋市	舞鶴市
	横浜市	新潟市	松本市	静岡市	名古屋市		神戸市	神戸市	高松市
	金沢市	京都市	舞鶴市	大阪市	神戸市		松山市	神戸市	高松市
	和歌山市	米子市	広島市	高松市	松山市		佐世保市	北九州市	鹿児島市
	高知市	福岡市	北九州市	長崎市	佐世保市		鹿児島市		
	対馬市	熊本市	大分市	宮崎市	鹿児島市				
奄美市	那覇市	石垣市							

- (注) 1 第1次試験地及び第2次試験地については、それぞれ受験に便利な1都市を選んでください。
 2 試験場は、原則として上記都市内に設けますが、申込者数等の状況に応じて、上記都市周辺に設ける場合もあります。
 3 受験申込受理後における「試験地」の変更は認められません。ただし、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲(転居の場合、第1次試験地の変更は、4月11日(月)17時までに申し出た場合に限る。)で変更が認められます。

◇多肢選択式試験の正答番号の公表について◇

第1次試験の「基礎能力試験(多肢選択式)」の正答番号については、第1次試験日の翌日の5月16日(月)から人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI)に掲載します。

なお、詳細については、第1次試験日に配布する「受験心得」を御覧ください。

◇合格者の発表◇

第1次試験合格者発表……………6月3日(金)9時
 最終合格者発表……………7月15日(金)9時
 発表場所……………人事院事務総局(〒100-8913 東京都千代田区霞が関1-2-3 電話 (03) 3581-5311)

人事院各地方事務局・人事院沖縄事務所(5ページに掲載)

海上保安大学校・海上保安学校 (5ページに掲載)

各管区海上保安本部、大阪海上保安監部(5ページに掲載)

函館・小樽・釧路・青森・宮城・秋田・※東京・横浜・新潟・清水・金沢・舞鶴・和歌山・境・高松・松山・高知・

福岡・長崎・佐世保・対馬・熊本・大分・宮崎・奄美・石垣の各海上保安部(5ページに掲載)

※東京海上保安部の所在地等は、次のとおりです。

〒135-0064 東京都江東区青海2-7-16 電話 (03) 5564-1118

合格者には合格通知書を郵送します。「第1次試験合格通知書」には第2次試験の日時・試験場を指定していますので、第1次試験合格通知書が6月4日(土)までに到着しない場合は、6月6日(月)に人事院人材局試験課(電話 (03) 3581-5311 内線2333)に問い合わせてください。

なお、第1次試験合格通知書で指定する第2次試験の日時の変更は、原則として認められません。

インターネットにおいても、合格者の受験番号を掲載します。アドレス等の詳細については、第1次試験日に配布する「受験心得」を御覧ください。

人事院及び海上保安庁では、有料で試験の可否の連絡を請け負うことは一切行っていません。

◇受付から第1次試験日までの注意事項◇

○受付期間(インターネット申込み) 4月1日(金)9:00~4月8日(金)[受信有効]

4月8日(金)までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。事前登録だけでは申込完了ではありません。余裕を持って申込手続を完了してください。

お使いのパソコンで申込手続が可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

○申込方法

次のアドレスへアクセスして、説明に従って入力してください。

インターネット申込専用アドレス

[<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>]

手続は、「事前登録」と「申込受付」の2段階になっています(平成28年度に行われる他の国家公務員採用試験において、既に事前登録を行っており、ユーザーIDを持っている場合は事前登録は不要です)。「事前登録」だけでは申込完了にはなりません。「事前登録完了通知メール」及び「申込受付完了通知メール」が送信されますので必ず保存してください。また、「事前登録」の際に登録したメールアドレスは、受験票発行通知メールが届き受験票を作成するまで変更しないでください。ユーザーID及びパスワードは忘れないように必ず控えておいてください。

○インターネット申込みに関する問合せ先

人事院人材局試験課 電話(03)3581-5311(内線2333) 9:30~17:00(土・日曜日及び祝日等の休日は除く。)

なお、インターネット申込用のホームページにはQ&Aがありますので、そちらも参照してください。

○申込みに関する注意事項

申し込むことができる「試験地」は一つに限ります。また、申込完了後における「試験地」の変更は認められません。

ただし、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲(転居の場合、第1次試験地の変更は4月11日(月)17時までに申し出た場合に限る。)で変更が認められます。

申込みは、インターネット、郵送又は持参のいずれか一つに限ります。二つ以上の申込みをした場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。

「試験地」以外の申込内容の変更は、第1次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込むことは絶対にしないでください。

誤記や未記入がある場合には、適宜連絡をします。申込みをした日から4月15日(金)の間(土・日曜日は除く。)は必ず連絡がとれるようにしてください。補正できなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。

○身体に障害があるため、着席位置の指定等、受験の際に何らかの措置を希望される方は、あらかじめ申し出てください(事前の届出又は許可が必要です。)

申込時にあらかじめその旨を第1次試験地を所管する管区海上保安本部等(5ページ参照)に申し出るとともに、申込画面の該当項目に希望する措置の内容を入力してください。

○受験票発行通知メールの送信

4月26日(火)13:00~17:00に送信する予定です。受信したら速やかに受験票をダウンロードしてください。

○受験票のダウンロード及び問合せ期限

5月12日(木)17時までにユーザーID及びパスワードを入力して受験票をダウンロードした後、説明に従って受験票を作成してください。

「受験票」がダウンロードできない場合は、Q&Aを参照してください。5月12日(木)17時以降はダウンロードできません。

なお、受験票の内容に関する照会は、第1次試験地を所管する各管区海上保安本部等(5ページ参照)に5月13日(金)17時までに問い合わせください。

○第1次試験に関する注意事項

受験票には、本人であることが明瞭に確認できる写真(3か月以内に撮影した、脱帽・上半身・正面向きの縦4cm横3cmのもの)を貼り、第1次試験当日に必ず持参してください。

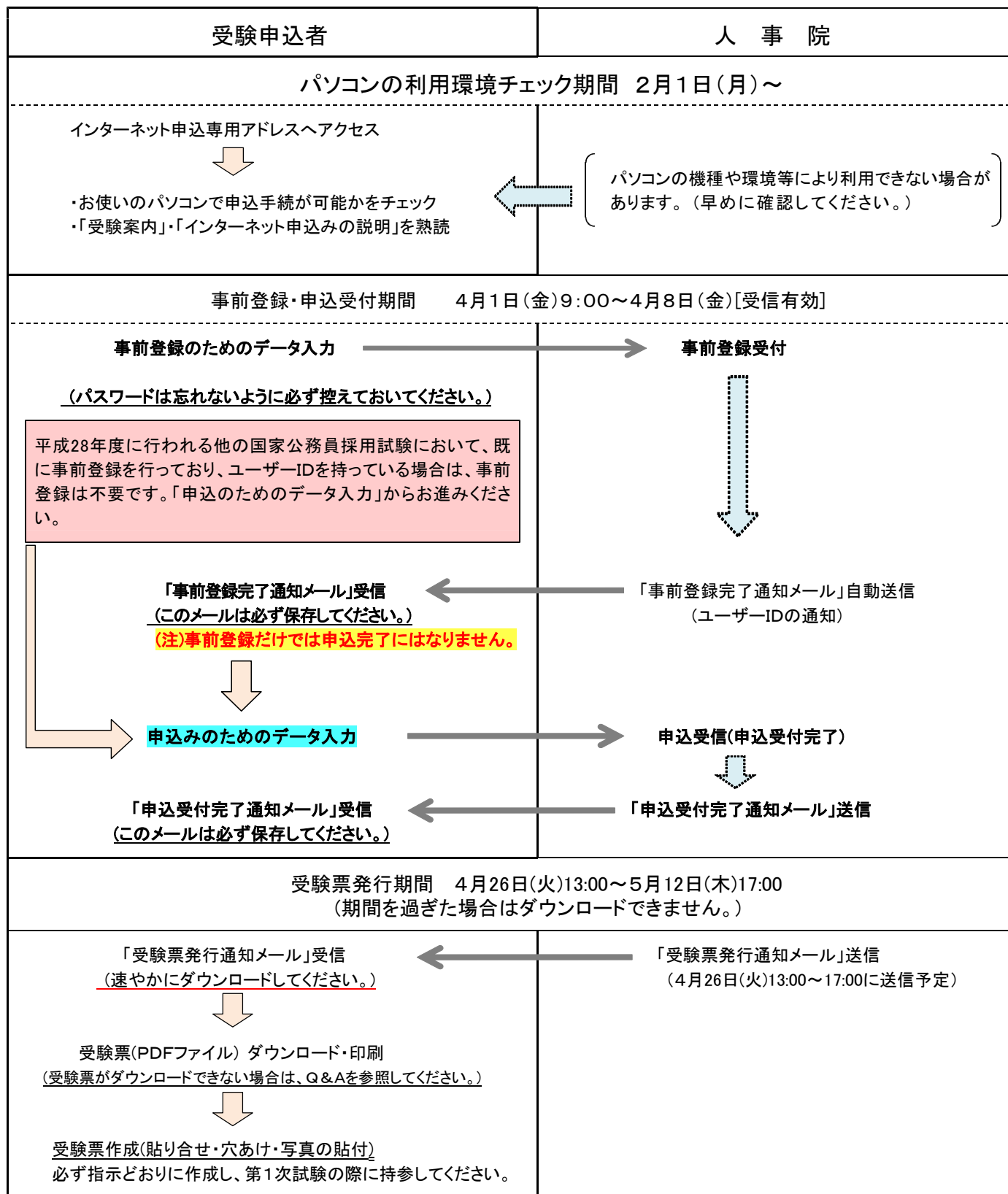
第1次試験の試験開始時刻(12時30分)に遅れた場合は、受験は認められません。受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付を済ませ(12時00分から受付を行います。)、指定された試験室及び席に着席してください。

また、試験場によっては、試験場入口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。

【個人情報の管理について】

学歴等の事項は、試験結果の分析、今後の効率的な募集活動に資する等のために用いるものであり、試験の結果に影響を与えるものではありません。なお、記入された個人情報は人事院及び海上保安庁において適正に管理します。

○インターネット申込みの流れ



※受験票の内容に関する照会は、第1次試験地を所管する各海上保安本部等(5ページ参照)に5月13日(金)17時までにお問い合わせください。

○インターネット申込に関する問合せ先

人事院人材局試験課

電話(03)3581-5311(内線2333) (9:30～17:00(土・日曜日及び祝日等の休日は除く。))

◇合格したら◇

- 最終合格者は、採用候補者名簿(1年間有効)に得点順に記載されます。海上保安学校では、この名簿に記載された者の中から本人の成績等を考慮の上、逐次採用のため意向調査を行い最終的に採用者(入校者)を決定し、採用者(入校者)は、10月上旬に入校することになります。(最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。)
これらの手続については、合格通知書が到着した後に**海上保安学校から説明書が送付されますので**、それを参照してください。
- 入校後は、航海・機関・主計の各コースに分かれて、海上保安業務に必要な学科や技術などについて1年間の教育を受けた後、海上保安官として業務に従事します。

◇給 与◇

採用当初の俸給月額、144,600円です。

- (注) 1 この額は、「一般職の職員の給与に関する法律」の規定によるもので、行政職俸給表(一)1級5号が適用された平成28年4月1日の給与の例です。
- 2 上記のほか、次のような諸手当が支給されます。
扶養手当…扶養親族のある者に、配偶者月額13,000円等
期末手当・勤勉手当(いわゆるボーナス)……1年間に俸給等の約4.2月分

◇平成27年度の実施結果◇

申込者数	第1次試験合格者数	最終合格者数
9,328(1,780)	1,870(406)	808(182)

(注) ()の数字は女性を内数で示す。

○この試験に関する問合せ先

お問合せの内容により、下表の各海上保安本部・各海上保安(監)部又は人事院各地方事務局・沖縄事務所にご連絡ください。(9:00~17:00(土・日曜日及び祝日等の休日は除く。))

- * インターネット申込みに関する問合せは人事院人材局試験課(4ページ参照)へ、合格通知書の未着に関する問合せは第1次試験地を所管する下表の各海上保安本部・各海上保安(監)部又は人事院人材局試験課(2ページ参照)に御連絡ください。

- * 転居による第1次試験地の変更について
- * 受験申込書の入手方法について
- * 身体の障害による特別措置の申出について
- * 合格発表について
- * 受験票の内容について
- * 合格通知書の未着について

所管する第1次試験地	問合せ先	電話番号
札幌市	第一管区海上保安本部	(0134)27-0118
函館市	函館海上保安部	(0138)42-1118
小樽市	小樽海上保安部	(0134)27-6118
旭川市	第一管区海上保安本部	(0134)27-0118
釧路市	釧路海上保安部	(0154)22-0118
青森市	青森海上保安部	(017)734-2423
盛岡市	第二管区海上保安本部	(022)363-0111
塩釜市	宮城海上保安部	(022)363-0114
秋田市	秋田海上保安部	(018)845-1621
東京都	第三管区海上保安本部	(045)211-1118
横浜市	横浜海上保安部	(045)671-0118
新潟市	新潟海上保安部	(025)247-0137
松本市	第九管区海上保安本部	(025)285-0118
静岡市	清水海上保安部	(054)353-1118
名古屋	第四管区海上保安本部	(052)661-1611
金沢市	金沢海上保安部	(076)266-6115
京都市	第八管区海上保安本部	(0773)76-4100
舞鶴市	舞鶴海上保安部	(0773)76-4120
大阪市	大阪海上保安監部	(06)6571-0221
神戸市	第五管区海上保安本部	(078)391-6556
和歌山市	和歌山海上保安部	(073)402-5850
米子市	境海上保安部	(0859)42-2532
広島市	第六管区海上保安本部	(082)251-5111
高松市	高松海上保安部	(087)821-7013
松山市	松山海上保安部	(089)951-1196
高知市	高知海上保安部	(088)832-7113
福岡市	福岡海上保安部	(092)281-5866
北九州市	第七管区海上保安本部	(093)321-2931
長崎市	長崎海上保安部	(095)827-5133
佐世保市	佐世保海上保安部	(0956)31-4842
対馬市	対馬海上保安部	(0920)52-0640
熊本市	熊本海上保安部	(0964)52-3103
大分市	大分海上保安部	(097)521-0112
宮崎市	宮崎海上保安部	(0987)22-3022
鹿児島市	第十管区海上保安本部	(099)250-9801
奄美市	奄美海上保安部	(0997)52-5811
那覇市	第十一管区海上保安本部	(098)867-0118
石垣市	石垣海上保安部	(0980)83-0118

- * 受験申込書の入手方法について
- * 合格発表について

問合せ先	電話番号
人事院北海道事務局	(011)241-1248
人事院東北事務局	(022)221-2022
人事院関東事務局	(048)740-2006~8
人事院中部事務局	(052)961-6838
人事院近畿事務局	(06)4796-2191
人事院中国事務局	(082)228-1183
人事院四国事務局	(087)831-4765
人事院九州事務局	(092)431-7733
人事院沖縄事務所	(098)834-8400

人事院各地方事務局(所)のホームページへは、こちらから[<http://www.jinji.go.jp/link/index.htm>]からアクセスしてください。

- * 受験申込書の入手方法について
- * 合格発表について

問合せ先	電話番号
海上保安学校	(0773)62-3520
海上保安大学校	(0823)21-4961

海上保安学校ホームページ[<http://www.kaiho.mlit.go.jp/school/>]及び海上保安大学校ホームページ[<http://www.jcga.ac.jp/>]で、海上保安学校及び海上保安大学校の教育内容などの情報を掲載しています。

人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI)
[<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>]